

AllyWare 共通テクノロジ プラットフォーム

NetAlly のネットワークテスタおよびアナライザは、AllyWare 共通テクノロジ プラットフォーム上に構築されており、コラボレーション、分析、およびレポート作成のために Link-Live に統合されています。異なる NetAlly ツールを異なる作業に使用する組織にとって、これは貴重な利点となります：

- データの一貫性 - 使用するツールに関係なく、共通のデータセットがあれば、チームは異なるソースからのデータを合成したり正規化したりする必要がなく、異なるソースからのデータを合成したり正規化したりする必要もない。
- 効率性 - あらゆるツールからのすべてのデータが Link-Live にロールアップされ、チームとプロジェクト管理を促進して、問題解決を迅速化し、結果を自動的に文書化します。
- 迅速な即戦力化 - 共通のアプリケーションとプロセスにより、新入社員を迅速にトレーニングできます。
- 柔軟性 - 一度トレーニングを受ければ、誰でも NetAlly ツールを使用できます。



AllyWare 共通テクノロジ プラットフォーム		製品名						
		LinkRunner AT 3000	LinkRunner AT 4000	LinkRunner 10G	EtherScope nXG	AirCheck G3	CyberScope	CyberScope Air
EZ Wi-Fi					●	●	●	●
EZ Wired		●	●	●	●		●	
自動テスト & プロファイル		●	●	●	●	●	●	●
スイッチ		●	●	●	●		●	
ケーブルテスト		●	●	●	●		●	
Ping/TCP		●	●	●	●	●	●	●
キャプチャ			●	●	●	●	●	●
ディスクバリトポロジマップ			●	●	●	●	●	●
Wi-Fi					●	●	●	●
AirMapper(サイトサーベイ)					●	●	●	●
パス解析			●	●	●	●	●	●
スペクトラム					●	●	●	●
パフォーマンス ¹				●	●		●	
リフレクタ		●	●					
LANBERT™ ¹		●	●	●	●		●	
iPerf			●	●	●	●	●	●
Link-Live™ クラウドサービス		●	●	●	●	●	●	●
Nmap							●	●
アプリストア		●	●	●	●	●	●	●

専用設計のAllyWare



EZ Wi-Fi

直感的で使いやすいインターフェースを通じて、Wi-Fi テスト結果を簡単にアクセス・確認できます。

メリット : EZ Wi-Fi は、自動テストプロファイルの重要な情報を効率的なワークフローで提供し、技術者が迅速かつ信頼性の高い診断を容易に実行できるようにします。



EZ Wired

簡素化されたインターフェースで有線テスト結果を簡単に接続して表示し、最も近いスイッチと主要な構成の詳細を即座に特定できます。

メリット : 自動テストや以前のスイッチアプリと同じ重要な情報を提供し、合理化されたワークフローにより、迅速で信頼性の高い可視性を実現します。高度なネットワークの専門知識は必要ありません。



自動テスト & プロファイル

包括的なネットワーク リンクテストは、ネットワーク接続のあらゆる側面を検証します。

価値 : エンジニアがネットワーク設定の知識を測定器へ指定できるため、現場の技術者は最小限のトレーニングで有線および Wi-Fi ネットワークに対するテストを実行できます。

最前線の技術者は、最小限のトレーニングで有線および Wi-Fi ネットワークに対するテストを実行できます。



スイッチ

LLDP、CDP、EDP を使用して、最も近い接続スイッチと重要な構成情報を識別します。

価値 : 名前 / ポート、検出されたリンク速度 / デュプレックス、VLAN 構成などのスイッチ情報を素早く表示。

PoE が有効になっている場合は、負荷時にスイッチが提供できる電力を、スイッチがアダプタイズする電力と比較してテストします。



ケーブルテスト

ケーブルが正しく終端されているか確認し、長さ、一般的な誤配線、障害までの距離をテストします。

価値 : オープン、ショート、スプリット・ペアなどのケーブル障害を素早く特定します。また、ワイヤーマップ、ケーブルの長さ、シールドを検証したり、ケーブルのもう一方の端がスイッチ / ステーションに接続されているかどうかを確認できます。



Ping/TCP

ネットワーク上またはネットワーク外のデバイスへの接続性を検証し、TCP ポートの可用性を確認する。

価値 : 一貫性を検証し、断続的な問題を特定することができます。

これらのテストは、現場の技術者が簡単に呼び出すことができるため、設定にかかる時間やミスを減らし、より多くの作業を迅速に行うことができます。



キャプチャ

有線または無線接続でデータのストリームが行き来するネットワークトラフィックをパケットの形でキャプチャします。

価値 : 詳細なトラブルシューティングと問題のエスカレーションに必要な証拠を収集できます。



パフォーマンス¹

サイト間の帯域幅、QoS、サービスプロバイダーの SLA を測定するために、10G ラインレートでアップストリーム / ダウンストリームのネットワークパフォーマンスをテストします。

価値 : 10G サーバ、ネットワークストレージ、高速 Wi-Fi アクセスポイントなど、重要なデバイスをサポートするために NBASE-T または 10G リンクを導入する際に、重要なネットワークリンクの SLA を検証し、期待通りの帯域幅を確保します。



パフォーマンステスト リフレクタ

他の NetAlly テスターと併用することで、エンドツーエンドのネットワーク・パフォーマンス・テストを実施できます。

価値 : IoT デバイスをサポートするために 1G リンクを導入する際に、重要なネットワークリンクの SLA を検証し、期待通りの帯域幅を確保できます。



LANBERT™ ジェネレータ¹

LANBERT は、ネットワーク ケーブルインフラ上でラインレート イーサネット フレームの伝送を生成、測定し、光ファイバで 1G/10G、メタル線で 100M/1G/2.5G/5G/10G をサポートする能力を検証します。

価値 : 帯域幅の飽くなき増加に伴い、ネットワークの専門家は、ネットワークがすべてのデータをエラーなく、可能な限り最大の速度で転送するという確信を持たなければなりません。LANBERT は、既存のケーブル配線を最大限に活用し、不必要なアップグレードを防止します。



iPerf

NetAlly テストアクセサリ または iPerf サーバーに対して iPerf3 パフォーマンステストを実行します。

価値 : Wi-Fi アクセス・ポイントなどの重要なデバイスをサポートする重要なネットワーク・リンクの速度を検証し、期待通りのスループットを確保します。



ディスカバリ & トポロジマップ*

複数の VLAN にまたがるネットワークデバイス、エンドポイント、および一般的な問題を検出し、Link-Live でトポロジマップを生成します。

価値：ネットワーク上に何があり、どこに接続されているかを確認。接続されているデバイスやリンクの変更を特定し、「疑わしい」デバイスを素早く調査して特定し、デバイスの誤設定に関連する問題を特定します。



Wi-Fi

Wi-Fi トラブルシューティングおよび検証ツールで、問題を自動検出し、デバイスを特定します。

価値：ワイヤレスネットワークのさまざまな状態を診断し、特定の問題を特定するのに役立ちます。ドリルダウンにより、問題の詳細な説明や推奨される対処法を確認できます。



AirMapper サイトサーベイ

位置情報ベースの Wi-Fi および Bluetooth/BLE 測定をすばやく簡単に収集し、Link-Live で主要なパフォーマンスメトリクスの視覚的なヒートマップを作成できます。

価値：ドングルやテザリング・デバイスを接続したノートパソコンやタブレットを使用するよりも高速で簡単のため、新規導入の迅速な現場調査、変更検証、パフォーマンス検証に最適です。



パス解析

接続されているデバイスへのスイッチ / ルータの経路を表示します。

価値：過負荷のインターフェース、過負荷のデバイス・リソース、インターフェースエラーなどの問題を特定するために使用されます。有線ネットワーク間の「可視性の天井」を打ち破り、ネットワーク上に誰が、何が存在し、どこに接続されているか、ネットワーク上の経路を表示します。



スペクトラム

オプションの NXT-1000 モバイル スペクトラムアナライザを使用して、RF 干渉とその無線ネットワーク全体のパフォーマンスへの影響を表示します。

価値：2.4GHz および 5.0GHz 帯域のスペクトルを可視化することにより、干渉のトラブルシューティングと位置特定を簡素化し、さらに RF ジャマーなどの意図的な RF 干渉源を検出および位置特定することにより、無線禁止ゾーンの確保に役立ちます。



Nmap

自動テストおよびディスカバリと連動して、対象の Nmap スクリプトを実行します。

価値：自動テストを実行して、SNMP、HTTPS、SSH、管理 VLAN、ネットワークセグメントなどのインフラの堅牢化を検証し、さらに脆弱性をスキャンします。



Link-Live

チームのワークフローを改善するために設計されたコラボレーション、レポート、分析プラットフォームです。

価値：NetAlly のすべてのハンドヘルド型ネットワークテストおよびアナライザからテストアクティビティを記録、文書化、レポートし、チーム全体でのコラボレーションを可能にします。



アプリストア

Link-Live アプリストアからサードパーティ製アプリのダウンロードし、利用可能です。

価値：テストの機能を拡張し、標準の組み込みテストだけでなくさまざまなタスクを実行できるようにします。

¹LANBERTとパフォーマンステストにはコントローラとリモートの2つのユニットを使用する必要があります。 *各製品の機能によって異なりますが、AllyCare対応機能には、Link-Liveの追加機能（ヒートマップ拡張表示・トポロジマップ等）リモートコントロールなどがあります。これらの機能は、AllyCareのサポートを受けているお客様のみご利用いただけます。

